

平成28年度補正予算

一般会計補正予算額8,855万円

平成28年度の補正予算が3月議会で可決されました。可決された補正予算は、国が推進する『未来への投資を実現する経済対策』により措置された補正予算を活用して実施する事業を軸としており、地域活性化、農業振興、教育振興に大きく寄与するものです。

〈主な事業〉

- ①地域活性化
金魚のまち「ながす」魅力向上プロジェクト事業
6,950万円
- ②農業振興
団体営農業農村整備事業
2,444万円
- ③教育振興
放課後子ども教室一体型の推進に係る設備整備事業
711万円

特別会計

特別会計とは、特定の収入をもって特定の支出にあてるような事業について、その収支を明確にするため一般会計と区別して設けられるものをいいます。この会計の設置は法律に基づくもののほか、すべて条例に基づかなければなりません。

※平成28年度は、『国民健康保険特別会計』『介護保険特別会計』『後期高齢者医療特別会計』『公共下水道特別会計』『浄化槽施設整備事業特別会計』『水道事業会計』の6つの特別会計がありましたが、平成29年度からは下水道事業の会計方式の変更に伴い『公共下水道特別会計』『浄化槽施設整備事業会計』を合わせて『下水道事業会計』とし、5つの特別会計が設置されます。

会計名	予算額	前年度と増減率	
国民健康保険特別会計	25億6,559万円	0.9%	
介護保険特別会計	17億6,400万円	1.7%	
後期高齢者医療特別会計	1億9,233万円	1.1%	
下水道事業会計	収益的支出(3条)	8億6,454万円	-
	資本的支出(4条)	14億4,499万円	-
水道事業会計	収益的支出(3条)	2億5,463万円	0.4%
	資本的支出(4条)	8,963万円	-

平成29年度当初予算

予算総額128億円 一般会計総額56億1,100万円

町の平成29年度当初予算が3月議会で可決されました。特別会計を含めた全会計の予算規模は、総額で127億8,671万円となり、平成28年度当初予算に比べて2億6,366万円の増額となっています。また、一般会計の予算規模は総額56億1,100万円で平成28年度当初予算に比べて5億3,900万円の減額となっています。

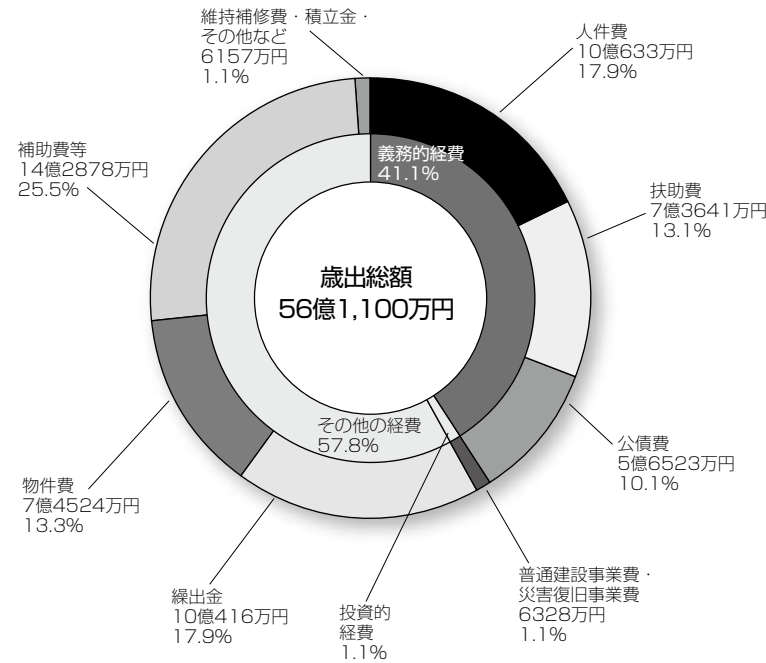
平成29年度の当初予算は町長の改選を踏まえて政策的経費を極力抑え、義務的経費を中心に編成した骨格予算になっています。

Annual expenditure 歳出

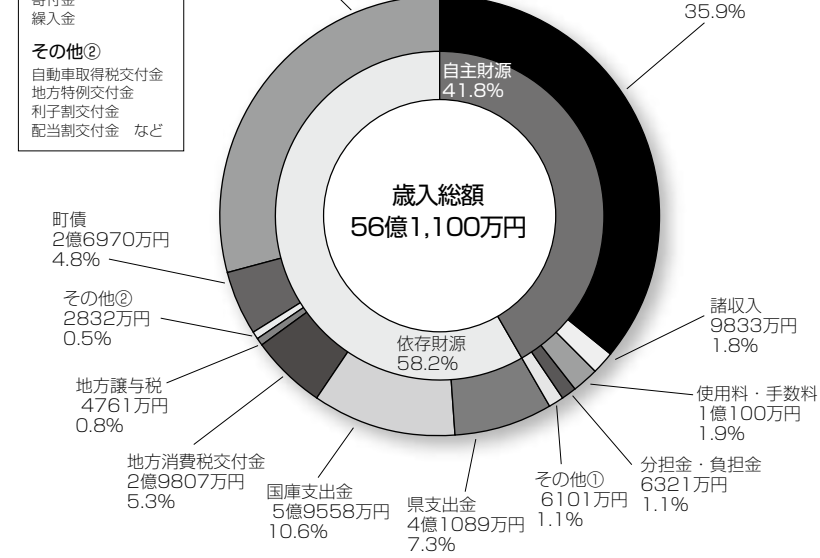
歳出を性質別に見ると人件費、扶助費（児童・老人・障がいなどの福祉に使われる経費）、公債費（借金の返済）などに義務付けられている経費（義務的経費）は、23億797万円で全体の41.1%（前年度当初予算に比べ1.5%減）を占めています。

道路や施設建設に使われる経費（投資的経費）は、6,328万円で全体の1.1%（前年度当初予算に比べ86.3%減）となります。

その他の経費は、32億3,976万円で全体の57.8%（前年度当初予算に比べ3.1%減）を占めます。物件費（賃金・備品購入費など）、補助費等（各種団体への補助金など）、繰出金（特別会計への支出）などがあります。



Annual revenue 歳入



歳入には、自主財源と依存財源があります。町税など、町が自主的に収入することができる財源（自主財源）は23億3,883万円で、全体の41.8%（前年度当初予算に比べ2.6%減）です。そのほとんどが町民の皆さんの納める町税です。

国や県から、定められた額の交付を受けて割り当てられた収入（依存財源）が32億7,217万円で、全体の58.2%（前年度当初予算に比べ12.7%減）を占めています。

主なものは、地方交付税、国・県支出金です。

☎ 総務課 財務係 (☎78-3178)

平成29年度当初予算

予算総額128億円